

# 【 会 議 録 】

日時:平成 19 年 12 月 15 日 (土) 13:00~13:30 16:00~18:00

会議名	(仮称) 自治基本条例に関する勉強会 第 7 回 幹事会	場所	越谷市役所第二庁舎 5 階 研修室 1・2
議題等	○ 議題 協議事項 (1) イベントの開催について (2) 今後の幹事会の日程について		
資料等	次第書		
出席者	幹事 15 名 事務局 (企画課職員) 4 名		
内 容	別紙・議事要旨のとおり		
<p>●合意・決定事項等</p> <p>協議事項</p> <p>(1) イベントの開催について</p> <p>●イベントの開催について以下のとおり決定した。</p> <p>① タイトル 【越谷まちづくりフォーラム～自治基本条例を私たちでつくろう～】</p> <p>② 日時 平成 20 年 2 月 10 日 (日) 開場 12 時 30 分 開演 13 時 終演 16 時</p> <p>③ 場所 越谷市中央市民会館 5 階 第 2・3 会議室</p> <p>④ 定員 80 名 (先着順)</p> <p>⑤ 内容 (ア) 寸 劇 脚本は、幹事のなかから希望者が担当し作成する。 (イ) 基調講演 幹事で人選し調整していくこととする。 (ウ) パネルディスカッション コーディネーターを幹事の 1 人が担当し、行政・議員・市民のそれぞれの立場での出演者を今後、事務局で調整し、最終的には代表幹事に一任することとする。</p> <p>⑥ 申込み方法 事務局である市役所企画課まで氏名・住所・連絡先を電話、メール、ファックス等で申し込む (勉強会参加者についても改めて 4 申込みが必要とする)。</p> <p>⑦ 周知方法 ・広報こしがやへの掲載 (1 月号、2 月号)・自治会への回覧 (1 月 11 日配送予定) ・ホームページへの掲載・地区センターへのチラシの備え置き・勉強会幹事によるチラシの配布 等 ※チラシについては次回幹事会まで事務局で作成することとする。</p> <p>(2) 今後の幹事会の日程について</p> <p>●第 8 回の幹事会について 1 月 10 日 (木) の 19 時から開催することとし、場所については事務局で調整し、あらためて連絡することになった。</p>			

※ 12月26日(水)の17時から代表幹事(4名)が、事務局である市役所企画課において代表幹事に一任されている越谷まちづくりフォーラムのパネルディスカッションの人選等について協議を行った。

【事務局からの説明】

- ・ 第7回幹事会において皆さんで協議した越谷まちづくりフォーラムについての内容を開催要項(案)としてまとめたので確認してほしい。
- ・ 基調講演については、講師を調整中である。
- ・ パネルディスカッションについては、行政、議会のそれぞれの立場で市長及び市議会議員の出演について調整したが、今後、公募による市民を中心とした審議会を設置し、白紙の状態から条例案を作成するということを考えると、現時点でパネリストとして条例の内容について意見を述べることは、適切ではないとの結論に至った。

【意見等】

- ・ 市長も自治基本条例についていろいろな意見があると思うが、今後の審議会での検討を考えるとパネルディスカッションの出演が時期尚早であるという立場は理解出来る。
- ・ イベントに市長が出席することは大きな意味がある。8月から講演会・勉強会に熱心に取り組んできた市民も多数参加すると思う。
- ・ 市長にパネリストとしての意見を求めるのではなく挨拶をいただき、参加者へのお礼や今後の熱意のようなものを話してもらいたいと考える。
- ・ パネルディスカッションの趣旨を少し変更し、勉強会参加者(幹事)をパネリストとし、今までの勉強会の成果を踏まえ、市民の立場から自治基本条例についての意見交換をするという方法もあると考える。
- ・ パネリストには、様々な立場の人、男の人、女の人、若い人、お年寄りの人などからバランスよく選出する必要があると思う。
- ・ パネルディスカッションのテーマは「自治基本条例に期待するもの」がいいと考える。

【合意・決定事項】

越谷まちづくりフォーラムについて第7回の幹事会から以下の変更をし、第8回幹事会(1/10開催予定)で確認することとする。

- ・ 越谷まちづくりフォーラムの冒頭に市長のあいさつを入れることとし、市長の日程等の調整を事務局で行うこととする。
- ・ パネルディスカッションについては、テーマは「自治基本条例に期待するもの」とし、パネリストとして勉強会の幹事から4名(年齢、性別等を考慮して)選出することとし、代表幹事で調整することとする。
- ・ フォーラムのプログラムについては、次のとおりとする。

司会→代表幹事から選出

- ①開会の挨拶(代表幹事から1名)
- ②市長挨拶(事務局調整)
- ③寸劇(幹事調整)
- ④基調講演(幹事調整)
- ⑤パネルディスカッション(代表幹事で人選・調整)
- ⑥閉会の挨拶(代表幹事から1名)

## 第7回幹事会 会議録（要旨）

### 協議事項

#### （1）イベントの開催について

##### 【事務局からの説明】

- ・ 前回の幹事会で提案のあったイベントの開催について、2月2日（土）、3日（日）、9日（土）、10日（日）の範囲で確認したところ、2月10日（日）の中央市民会館及びほっと越谷（北越谷）の会場を確保することが出来た。両会場とも70～80名が定員となっている。
- ・ 開催の目的としては、幹事会での議論を踏まえ、審議会の委員募集にあたり条例の必要性やこれまでの勉強会の内容について、広く楽しく市民へ周知することと整理した。
- ・ 周知方法については、広報こしがや（1月号、2月号）への掲載、自治会への回覧依頼、ホームページへの掲載、地区センター等へのチラシ備え置きを想定している。
- ・ 内容については、前回の幹事会では、寸劇、講演会、パネルディスカッション等の提案があったが、イベントの名称と併せて検討してほしい。

##### 【意見等】

- ・ 会場については、ほっと越谷（北越谷）は駐車場代が高く不便である。
- ・ 準備等があるので午後からの開催とし、時間は長すぎない方がよい。
- ・ 参加者のことを考えると午後で短時間の方が参加しやすいと思う。
- ・ 目的については、審議会の委員募集についての市民への周知もあるが、勉強会の成果の発表、市民への条例の必要性のアピール及び審議会への橋渡しがメインとなると考える。
- ・ 周知方法については、広報紙への掲載だけではなく、チラシを作成し幹事等で配布することが効果的である。
- ・ 聴覚障害者等への啓発を考えるとチラシの配布は出来るだけ早くした方がよい。
- ・ 会場の都合で定員が80名である。誘って断るということは難しい。定員を超えることも考えられる。事前の受付が必要である。
- ・ 時間は2時間半程度、最大3時間までだと考えられる。

##### 【幹事からの内容についての提案（企画案）】

- ・ タイトルについては①協働のまちづくりに必要な理念と行動～自治基本条例をつくろう②こしがや自治フォーラム～協働のまちづくりに必要な理念と行動～③こしがや自治フォーラム～協働のまちづくりに「自治基本条例」を～等で提案したい。
- ・ 主催については、（仮称）越谷市自治基本条例に関する勉強会と越谷市としたい。
- ・ 構成は、①寸劇＋基調講演タイプと②寸劇＋パネルディスカッションタイプを提案したい。
- ・ 寸劇については、幹事会や勉強会の参加者及び職員でチームを作り脚本を書き、出演者は希望者を募り、出演交渉をする。
- ・ 基調講演については、行革や協働の分野での先進自治体の市長や副市長がいいのではないかと考える。

- ・ パネルディスカッションについては、越谷市長、先進自治体の市長（副市長）を考えている。また、協働のまちづくりについての議論と現場に詳しい学識経験者をコーディネーターとし、司会を幹事会から人選したい。

#### 【意見等】

- ・ 提案内容は素晴らしいが、80名程度のイベントで行うのはもったいない気もする。
- ・ 寸劇については、脚本があれば繰り返し上演することが出来る。
- ・ 準備期間が短く、会場規模が小さい。コンパクト版で多少は荒削りでもいいのではと考える。
- ・ 市長には必ず参加してもらいたい。
- ・ コンパクトにするのであれば、基調講演を先進自治体の市長（副市長）とするのではなく、学識経験者とするのも1つの方法だと思う。
- ・ パネルディスカッションではなく、市長と学識経験者の対談もいいのではと考える。
- ・ パネルディスカッションをするとなると基調講演も必要となると思う。コンパクトにし、基調講演とパネルディスカッションを両方することもいいと思う。
- ・ パネルディスカッションの参加者については、行政・議員・市民それぞれの立場での出演者が必要だと考える。
- ・ 理論先行の話より事例を交えた話の方が参加者は面白いと思う。
- ・ 2時間半から3時間ではタイムスケジュールを考えると構成に制約があると思う。
- ・ 寸劇を30分、基調講演で1時間、パネルディスカッション1時間半とし、そのなかで休憩を10分程度とすることが想定される。
- ・ 基調講演は参加者のことを考えると必要だと思う。
- ・ パネルディスカッションの目的は、1つのテーマについて理解を深めることにあると思う。
- ・ 寸劇は、新しい参加者に対し失礼ではないか、自己満足になってしまう恐れがあると思う。
- ・ 寸劇を通して自分たちの経験を直接語りかけることは、大切だと思う。
- ・ イベントの目的は、徹底的に議論を深めるということではなく、自治基本条例のプレゼンテーションだと思う。
- ・ 新しい参加者に対しては寸劇と基調講演が、今までの参加者に対してはパネルディスカッションが魅力的なメニューになると思う。
- ・ 自分たちが楽しむこと、ある意味での自己満足でもよいと思う。
- ・ パネルディスカッションの出演者については、形式にとらわれず、行政・議会・市民の3つの立場から選出し、事務局と代表幹事で調整すればいいと考える。
- ・ タイトルは「越谷まちづくりフォーラム」がいいと思う。内容がよく分かるサブタイトルをつければいいと思う。
- ・ サブタイトルは「自治基本条例を私たちでつくろう」が分かりやすいと思う。

#### 【合意・決定事項】

- イベントの開催について以下のとおり決定した。

##### ① タイトル

【越谷まちづくりフォーラム～自治基本条例を私たちでつくろう～】

##### ② 日時

平成 20 年 2 月 10 日（日）

開場 12 時 30 分

開演 13 時 終演 16 時

③ 場所

越谷市中央市民会館 5 階 第 2・3 会議室

④ 定員

80 名（先着順）

⑤ 内容

（ア）寸 劇 脚本は、幹事のなかから希望者が担当し作成する。

（イ）基調講演 幹事で人選し調整していくこととする。

（ウ）パネルディスカッション コーディネーターを幹事の 1 人が担当し、行政・議員・市民のそれぞれの立場での出演者を今後、事務局で調整し、最終的には代表幹事に一任することとする。

⑥ 申込み方法

事務局である市役所企画課まで氏名・住所・連絡先を電話、メール、ファックス等で申し込む（勉強会参加者についてもあらためて申込みが必要とする）。

⑦ 周知方法

- ・広報こしがやへの掲載（1 月号、2 月号）・自治会への回覧（1 月 11 日配送予定）
- ・ホームページへの掲載・地区センターへのチラシの備え置き・勉強会幹事によるチラシの配布 等

※チラシについては次回幹事会まで事務局で作成することとする。

（2）今後の勉強会の日程等について

【合意・決定事項】

- 第 8 回の幹事会について 1 月 10 日（木）の 19 時から開催することとし、場所については事務局で調整し、あらためて連絡することになった。